

別記様式第1号の2の2 (第3条の2、第51条の9関係)

- ① 防火 管理者選任 (解任) 届出書
 防災

②年 月 日			
奈良市 ③	殿		
④管理権原者 住所 _____ <small>(法人の場合は、名称及び代表者氏名)</small> 氏名 _____ 電話番号 _____			
⑥			
下記のとおり、⑤ <input type="checkbox"/> 防火 管理者を選任 (解任) したので届け出ます。 <input type="checkbox"/> 防災 記			
防火対象物 <small>建築物その他の工作物 又は</small>	所在地 ⑦	電話 ()	
	名称 ⑧		
	管理権原 ⑨ <input type="checkbox"/> 単一権原 <input type="checkbox"/> 複数権原	複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称 ⑩	
	用途 ^{※1} ⑪	令別表第1 ^{※1} (⑪) 項 収容人員 ^{※1} ⑫	
	種別 ⑬ <input type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種		
	区分 名称	令別表第1 収容人員	
	⑭ 令第2条を適用するもの ^{※2}	() 項	
	⑮ 令第3条第3項を適用するもの ^{※2}	() 項	
防火・防災管理者 <small>選任</small>	氏名 (フリガナ) ⑯		
	住所 ⑰		
	選任年月日 ⑱年 月 日		
	職務上の地位 ⑲		
	資格	種別 <input type="checkbox"/> 防火管理 ^⑳ (<input type="checkbox"/> 甲種 (<input type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習) <input type="checkbox"/> 乙種)	⑳ <input type="checkbox"/> 防災管理 (<input type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習)
		講習機関 ㉑	㉑
		修了年月日 ㉒年 月 日	㉒年 月 日
		その他 ^㉓	<input type="checkbox"/> 令第3条第1項第 () 号 () <input type="checkbox"/> 規則第2条第 () 号
	解任	氏名 ㉔	
		解任年月日 年 月 日	
解任理由 ㉕			
その他必要事項			
受付欄 ^{※3} 経過欄 ^{※3}			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 印のある欄については、該当の印にレを付けること。
 3 ※1欄は、複数権原の場合にあっては管理権原に属する部分の情報を記入すること。
 4 ※2欄は、消防法施行令第2条を適用するものにあつては同一敷地内にある同令第1条の2の防火対象物ごとに、同令第3条第3項を適用するものにあつては管理権原に属する部分ごとに記入すること。欄が不足する場合は、任意で書類を作成し添付すること。
 5 消防法施行令第1条の2第3項第2号及び第3号の防火対象物にあつてはその他必要な事項の欄に工事が完了した際の防火対象物の規模を記入すること。
 6 消防法施行令第3条第2項又は同令第47条括弧書を適用するものにあつてはその他必要な事項の欄に管理的又は監督的地位にある者のいずれもが防火及び防災管理上必要な業務を適切に遂行することができない理由を記入すること。
 7 防火・防災管理者の資格を証する書面を添付すること。
 8 ※3欄は、記入しないこと。

防火管理者選任（解任）届出書の記入方法

①	「防火」 「防災」	「防火」「防災」のうち該当の□印にレを付ける。
②	年 月 日	届出書の提出年月日を記入する。
③	宛 先	消防長又は当該防火対象物又は建築物その他工作物を管轄する消防署長宛てとする。（例）消防長 中央消防署長 等
④	管 理 権 原 者	1 事業所の管理について権原を有する者の住所、氏名、電話番号を記入する。 2 法人の場合は法人の住所、名称、代表者の職・氏名、電話番号を記入する。 3 個人企業の場合は、個人の住所を記入する。
⑤	「防火」 「防災」	「防火」「防災」のうち該当の□印にレを付ける。
⑥	選 任 （ 解 任 ）	選任（解任）のうち不要な文字を＝で抹消する。 同一届出で選任（解任）を行うときはそのままにする。
⑦	所 在 地	当該対象物の所在地、電話番号を記入する。
⑧	名 称	当該対象物の名称を記入する。
⑨	管 理 権 原	当該対象物について管理権原が分かれていない場合は単一権原を、管理権原が分かれている場合は複数権原を該当の□印にレを付ける。
⑩	複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	当該防火対象物（又は建築物その他の工作物）の管理権原が複数に分かれている場合、届出をする事業所の名称を記入する。 （例）「〇〇食堂」「〇〇スーパー」「ショップ〇〇」
⑪	用 令 別 表 第 途 1	当該対象物の用途を消防法施行令別表第1に掲げる用途区分及び項区分により記入する。 （例）「事務所・15項」「共同住宅・5項口」
⑫	収 容 人 員	消防法施行規則第1条の3の算定基準により算定した対象物全体の収容人員を記入する。
⑬	種 別	消防施行令第3条の防火対象物の区分に応じ該当する方の□印にレを付ける。
⑭	消防法施行令第2条を適用するもの	同一敷地内に同一管理権原の2以上の建物がある場合、各棟の名称、用途、収容人員を記入する。 棟が多くこの欄に書ききれないときは別紙に記入し添付する。
⑮	消防法施行令第3条第3項を適用するもの	1 複数権原の場合で、届出をする事業所が乙種防火管理講習修了者を防火管理者とすることができる部分（規則第2条の2第1項第2号イからハに掲げる部分）である場合、事業所の名称、用途及び収容人員（(10)、(11)、(12)と同じ内容）を記入する。 2 前1の事業所が複数になる場合は事業所ごとに記入し、書ききれないときには「別紙のとおり」とし、別紙を添付する。
⑯	氏 名 （ フ リ ガ ナ ）	防火管理者となる者の氏名（フリガナ）を記入する。
⑰	住 所	防火管理者となる者の住所を記入する。
⑱	選 任 年 月 日	管理権原者から当該防火対象物の防火管理者として指名選任された年月日（又は届出年月日）とする。
⑲	職 務 上 の 地 位	防火管理者に選任されたときの組織上の職名を記入する。 （例）「総務部長」、「店長」、「支店長」等

⑳	種別	<p>1 防火管理者 (1) 受講した防火管理講習が甲種の場合 左欄の「甲種」の□印にレを付け、新規講習のみ受講している場合は「新規講習」の□印に、再講習を受講している場合は「再講習」の□印にもそれぞれレを付けます。 (2) 受講した講習が乙種の場合</p> <p>2 防災管理者 右欄の「防災管理」の□印にレを付け、新規講習のみ受講の場合は「新規講習」の□印に、再講習を受講している場合は「再講習」の□印にレを付けます。 ※1、2いずれの場合も、講習の受講以外で資格を取得した場合は、記入は不要です。</p>
㉑	講習機関	防火管理講習・防災管理講習を受けた機関名を記入する。
㉒	修了年月日	修了証に記載されている修了年月日を記入する。
㉓	その他	講習修了以外の資格者で選任する場合の根拠法条及び資格内容を記入します。（例）規則第2条第1号(安全管理者)
㉔	氏名・解任年月日	前任の防火管理者の氏名、防火管理者でなくなった年月日（又は届出年月日）を記入する。
㉕	解任理由	転勤、退職等具体的に記入する